

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部こども発達学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
教養科目	白石 淳	教育学	1 年	2	後期	高校の教員として勤務した経験があります。現在では、高校の学校評議員として教育現場に関わっています。この授業においてもその知見を活かして授業展開を行っていきたいと考えています。
	田中 敦	現代の福祉	1 年	2	前期	1999年よりNPO法人理事長として発達障害や精神疾患などにより不登校やひきこもる当事者及び家族支援に従事するほか、2001年から23年間教育相談員として勤務した。また札幌市長からの委嘱を受け2017年から6年半にわたり札幌市子どもの権利委員を歴任、現在は札幌市子ども・子育て会議委員や札幌市緑の審議会委員を務める。さらに認定こども園を運営する社会福祉法人の理事や他のNPO法人の理事・監事も兼務している。実務家教員として講義のなかで生かすことができると考える。
	菊地 達夫	人文地理学概説（教）	1 年	2	前期	私は高等学校教諭（地理歴史・公民科）として5年間勤務してきました。この間、教育実習生の指導も行ってきました。現在でも、現場教員（小中高）との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	菊地 達夫	自然地理学概説（教）	1 年	2	後期	私は、高等学校教諭（地理歴史科・公民科）として、5年間勤務してきました。その間、教育実習生の指導も担当しました。現在でも、現場教員（小中高）との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	濱野 貢	スポーツ A	1 年	1	前期	札幌市の中学校、高校で教員として勤務していました。また、札幌市の職員として青少年の健全育成に関わる業務に従事していました。これまでの学校教育や社会教育としてスポーツ教育、スポーツイベントなどに携わってきた経験を踏まえ、講義を行っていきたいと考えています。
	濱野 貢	スポーツ B	1 年	1	後期	札幌市の中学校、高校で教員として勤務していました。また、札幌市の職員として青少年の健全育成に関わる業務に従事していました。これまでの学校教育や社会教育としてスポーツ教育、スポーツイベントなどに携わってきた経験を踏まえ、講義を行っていきたいと考えています。
	角 美弥子	世界の音楽	1 年	2	前期	地域の生涯学習センターでの音楽の場の提供実務経験、国立能楽堂での調査・展示補助の経験がある。専門は無形の文化財の保存継承で、特に琵琶楽をベースとし、そのほか日本の伝統芸能・民俗芸能について研究をしており、今は主に北海道の民俗芸能を調査している。 様々な音楽・芸能の音だけではない世界に触れる授業を展開したい。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部こども発達学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
教養科目	寺田 香	精神保健課題演習 A	3 年	2	後期	保健医療分野においてソーシャルワーカー(精神保健福祉士・社会福祉士)として相談支援業務に従事した。その実践経験を踏まえ、講義・演習を行う。
	中村 裕子	精神保健課題演習 C	4 年	2	後期	医療機関、高齢者福祉の分野での実践経験があり、社会福祉士及び精神保健福祉士の国家資格を有している。これらの経験や資格を生かして、国家試験合格のための双方向性のある授業を展開する。
	菊地 達夫	地誌学概説（教）	1 年	2	前期	私は、高等学校教諭（地理歴史科・公民科）として、5年間勤務してきました。その間、教育実習生の指導も担当しました。現在でも、現場教員（小中高）との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	平 利弘	東洋の美術	1 年	2	後期	・美術館の学芸員として多様な美術を企画・展示するとともに普及事業の実施に携わった。授業では、個々の作品への読み解き（何が、どのように描かれているか、表現の効果はどうか、など）を基点に、美術がそれを味わう個々の鑑賞者の感情（自然の美、家族や隣人への愛、精神の高揚感、笑いの感覚、モダンな浮遊感、恐怖や悲しみetc.）に結びついている点も重視し、鑑賞力のアップにつなげる。
	山田 伸一	日本近代史	1 年	2	後期	北海道開拓記念館・北海道博物館に学芸員として勤務していました。概説のなかに具体的な事例や史資料の紹介を交え、「中央」だけの視点ではない授業を目指したいと思います。
	山田 伸一	日本史概説（教）	1 年	2	前期	北海道開拓記念館・北海道博物館に勤務し（25年間）、展示や史料閲覧対応などに携わってきました。概説のなかに具体的な事例や史資料の紹介を交え、「中央」だけの視点ではない授業を目指したいと思います。
	平 利弘	ヨーロッパの美術	1 年	2	前期	・美術館の学芸員として多様な美術を企画・展示するとともに普及事業の実施に携わった。授業では、個々の作品への読み解き（何が、どのように描かれているか、表現の効果はどうかなど）を基点に、美術がそれを味わう個々の鑑賞者の感情（自然の美、家族や隣人への愛、精神の高揚感、笑いの感覚、モダンな浮遊感、恐怖や悲しみetc.）に結びついている点も重視し、鑑賞力のアップにつなげる。
専門科目	阿部 隆之 井上 大樹	社会教育経営論 B	1 年	2	後期	（阿部）社会教育主事として、派遣社会教育主事（早来町派遣）、青少年教育施設（国立大雪青少年交流の家、ネイパル森）、道立生涯学習推進センター等で勤務した実務経験を踏まえ、具体的な事例を提示して授業を進める。このほか、むかわ町立鵜川中学校や厚真町立厚真中学校での地域との連携に関する内容や、長年関わっている子ども会活動の実践に関する内容をもとに授業を進める。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部こども発達学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
専門科目	板田 裕子	音楽科指導法	3 年	2	前期	小学校の学級担任、音楽専科、吹奏楽の指導の経験があります。音楽科の授業に役立つ知識・技能、授業づくりについて伝え、学びを深めていきます。また、心理職として現在も小学校の児童指導と支援をしていますので、発達段階を踏まえた子ども理解と個別最適な学びを踏まえた教科指導についても伝えていきます。
	板田 裕子	音楽表現	2 年	2	前期	札幌市内の小学校での学級担任、音楽専科、吹奏楽指導の経験があります。幼稚園・保育所・小学校連携事業での研究実技と保育講演の経験もあります。また、子ども支援の心理職に就いており、発達段階を踏まえた子どもの理解に基づいた音楽指導について伝えていきます。具体的な演習を行いながら保育に対する理解と具体的な方法について身に付けられる授業を展開します。
	井上 明浩 栃真賀 透	介護等体験	3 年	1	通年 集中	担当者（栃真賀・井上）は道内・道外の特別支援学校（養護学校）・高等学校・大学等で教員（職員）として勤務してきた。この間、大学での介護実習を受け入れたり、介護等体験に関わる専門性を高めてきた。講義の中ではその知見をいかした授業展開を行って行きたいと考えている。
	東 尚典 松井 光一 板田 裕子	教職特別演習	3 年	2	後期	小学校の教員として勤務してきました。教員の抱える課題、教員になるにあたっての見通しと対策を模擬個別面接、授業参観、教科等指導法の講義の中で学生の皆さんと共に考えていきます。
	東 尚典	教職基礎演習	2 年	2	前期	小学校での教員、管理職（教頭、校長）の経験を中心に、その知見を生かし、教師としての姿勢、考え方、取るべき行動など、具体的な場面を設定したり事例を取り上げたりしながら、より実践的な内容で授業を展開していきます。
	東 尚典 松井 光一	教職実践演習 （小）	4 年	2	後期	担当教員は、両名とも小学校校長・教頭・教員等を38年間経験しており、講義内でその知見を活かした学習を展開していきたいと考えています。
	松井 光一	教育相談（小）	1 年	2	後期	私は札幌市立小学校の校長・教頭・教諭・教育委員会等に勤務してきました。計38年間の様々な教育の立場からの経験を基に、講義内でその知見を生かした学習を展開していきたいと考えています。
	森田 弘行	国語科指導法	3 年	2	後期	小学校教員として主に国語の実践的な研究に取り組んできました。特に言語活動の工夫に力を入れ、体験的な学びを重視し、書く活動のシステム化や視聴覚機器を活用した授業づくりを心掛けてきました。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部こども発達学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
専門科目	穴澤 義晴	社会教育課題研究Ⅰ	3年	2	通年	私は、現在まで社会教育の現場（さっぽろ青少年女性活動協会：在籍26年）・社会福祉の現場（コミュニティワーク研究実践センター：在籍4年）にて、主に若者の社会的自立を軸に余暇活動支援・就労・住まいの支援を行ってきました。また、現在は対象が全世代に渡る生活困窮・社会的孤立支援の現場にいます。本授業においては、現場での実践経験を生かした授業展開を行っていきたいと考えています。
	村越 含博	社会科指導法	2年	2	前期	小学校教師を22年務めました。社会科を中心に、他の教科、領域に渡って、雑誌・書籍（共著）・学術論文を執筆しています。空知管内の複数の市町村で社会科副読本の執筆に関わっており、地域を学ぶ社会科教育を自身の実践上の課題として設定しています。従って講義内容も、模擬授業を多く入れ、実際の小学校の授業を体験しながら学んでもらう内容としていきます。
	美馬 正和	障害児保育演習	2年	2	前期	児童発達支援センターでの実務経験から得られた事例や保育所や幼稚園への巡回等で出会ったケースなどを紹介しながら行っていきます。
	阿部 隆之 井上 大樹	社会教育経営論	1年	4	通年	（阿部）社会教育主事として、派遣社会教育主事（早来町派遣）、青少年教育施設（国立大雪青少年交流の家、ネイパル森）、道立生涯学習推進センター等で勤務した実務経験を踏まえ、具体的な事例を提示して授業を進める。このほか、むかわ町立鵜川中学校や厚真町立厚真中学校での地域との連携に関する内容や、長年関わっている子ども会活動の実践に関する内容をもとに授業を進める。
	井上 大樹 穴澤 義晴	社会教育課題研究Ⅱ（社会教育実習を含む）	3年	2	秋期 集中	私は、現在まで社会教育の現場（さっぽろ青少年女性活動協会：在籍26年）・社会福祉の現場（コミュニティワーク研究実践センター：在籍4年）にて、主に若者の社会的自立を軸に余暇活動支援・就労・住まいの支援を行ってきました。また、現在は対象が全世代に渡る生活困窮・社会的孤立支援の現場にいます。本授業においては、現場での実践経験を生かした授業展開を行っていきたいと考えています。
	東 尚典	図画工作科指導法	2年	2	後期	長年、札幌市の教科研究組織や北海道造形教育連盟に所属し主に小学校での造形教育の研究に携わってきて、幼・保、小、中の造形表現活動と図画工作科の授業、そこでの子どもや指導者の姿、作品を数多く見てきた。表現と鑑賞において子ども一人一人の思いを受け止め、表現の可能性を広げ、子どもの自己実現をどう支えていくか、そのための指導について、「授業」を考え実践することを通して身に付けていけるような展開を考えている。

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目一覧（人文学部こども発達学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学年	単 位	期 間	実務経験の内容
専門科目	松井 光一	体育科指導法	2 年	2	前期	私は38年間小学校の校長・教頭・教諭等として勤務してきました。この間国立大学附属小学校で体育科研究を7年間、教育委員会指導主事として体育科指導を7年間、また民間教育研究団体（学校体育研究連盟）での体育研究実践や発表等も多数行ってきており、講義内でその知見を生かした学習を展開していきたいと考えています。
	渡邊 悌	特別支援教育論（小）	3 年	2	後期	高等支援学校、小学校支援級や特別支援教育支援員の教育実践及び校内コーディネータや自治体依頼による地域連携システム構築の経験、児童相談所、児童サービス児童発達管理責任者、委託相談室相談員の実務経験があります。「教育と福祉」に関わった経験を活かし、特別支援教育現場の具体的事例に基づいた実践的な講義を展開します。
	那須 杏奈	乳児保育	2 年	2	後期	保育士としての経験をもとに実務に則した指導を行います。
	那須 杏奈	乳児保育演習	2 年	1	後期 前半	保育士としての経験をもとに実務に則した指導を行います。
	板田 裕子 東 尚典	保育内容の理解と方法ⅠⅡ	2 年	2	前期	音楽表現担当：札幌市内の小学校での学級担任、音楽専科、吹奏楽指導、教頭、校長として音楽教育に関わってきた経験があります。専門の学校臨床心理学の視点から、発達段階を踏まえた子どもの理解と音楽保育の効果について、演習を通して具体的な方法を伝えていきます。 造形表現担当：小学校教員、教頭、校長として造形教育に携わってきました。それらの経験に基づいた造形教育における発達段階を踏まえた子どもの理解、指導法をベースに、具体的な演習を通して「保育」における子ども理解と具体的な指導方法について授業を展開していきます。
	三浦 雅美	理科概説	1 年	2	前期	34年間札幌市内公立中学校理科教員として勤務し、令和7年3月校長退職、「課題探究」「学習動機づけのための授業導入」をテーマに実践研究に取り組む。令和8年度より、札幌市内小学校で「理科専科教員」として勤務、本講座と別に2017年より北海道教育大学で「中等理科教育法（大学2年生向け）」を担当。

人文学部こども発達学科 合計68単位（教養科目26単位、専門科目42単位）